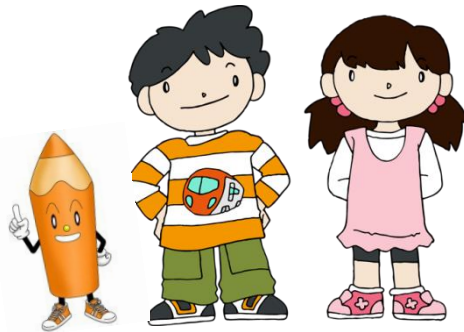


## 下之郷遺跡キッズクラブ

「子どもたちが下之郷遺跡や弥生人の暮らしについて体験を通して学び、その中で見つけた魅力を地域の人々に発信する。」をコンセプトに、このたび下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids』がスタートしました。初年度第一期生として、15名の子どもたちが下之郷遺跡キッズクラブ『GO Kids』に参加してくれました。

今年は「弥生人の食にチャレンジして弥生人の暮らしについて考えよう」をテーマに、全7回の活動で、弥生時代の「食」にこだわり、弥生時代に食べられていた様々な食べ物を調理して食べます。



### 第1回 米料理

実施日：平成27年6月20日（土）

参加者：15名

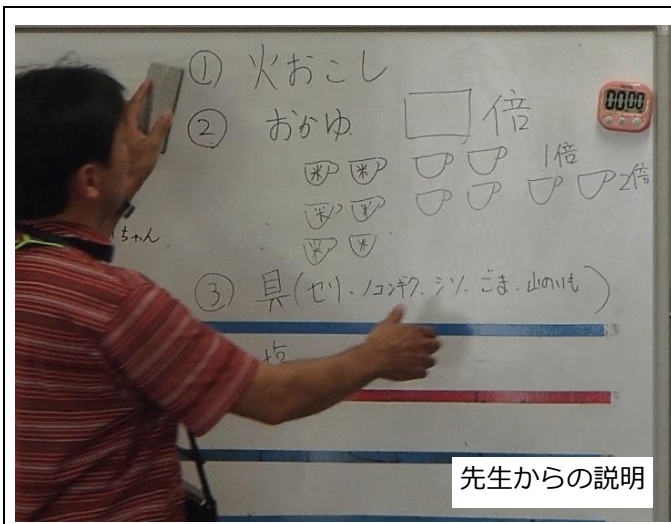
「下之郷遺跡について知ろう 弥生人のお米料理にチャレンジ」という内容で、2班に分かれて活動を行いました。

下之郷遺跡の環濠集落で暮していた弥生人は赤米を食べていた可能性があります。今回はオリジナルの赤米粥を作り食べました。

まず子どもたちは、下之郷史跡公園で「食べられる野草」を採取しました。それから自分達で火を熾（おこ）し、甕（かめ）の中に、採取して刻んだ野草と赤米と水を入れ、炊きあげました。

また、どちらの班の赤米粥がより美味しいか、コンテストをしました。

活動の最後には、『あいさつ』、『チャレンジ』、『感謝』という『GO Kids』の合言葉を確認し、お別れの挨拶をしました。



先生からの説明



どんな粥を作るか班で相談





野草の採取



粥に入れる野草を選ぶ



野草を石包丁で刻む



火おこし



赤米を炊く



みんなで美味しくいただきました

次回第2回目の活動では、ゲンゴロウブナを赤米で漬ける体験と、弥生人が食べていた魚を調理して食べる活動を行います。